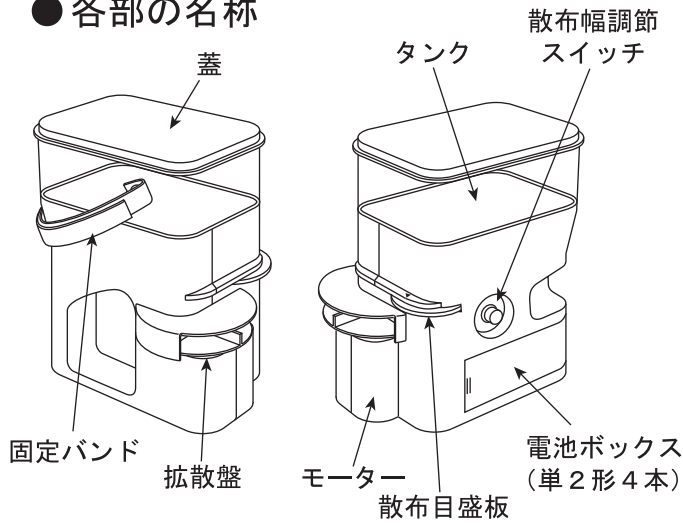


# JHハンディ散粒機 取扱説明書

このたびは「JHハンディ散粒機」をお買い求めいただき有難うございます。  
この取扱い説明書は、ご使用前に必ずお読みになり正しく安全に使用してください。

## ●各部の名称



仕様			
寸法	高さ 265mm	幅 220mm	奥行き 135mm
質量	800 g		
タンク容量	2リットル		
散布幅	農薬 0.9~3.2m 肥料 0.6~3.2m		
モーター	6V 直流モーター		
電源	乾電池 単2形 x 4本		
連続作業時間	90~180分		

## 散布目安表

目盛	農薬 / 肥料		散布幅(m) 低速→高速
1	微粒剤		0.9~2.0
2	水田除草剤	1キロ剤	1.0~3.2
3	水田除草剤	3キロ剤	0.7~3.0
4	畑作剤	殺虫・殺菌剤	0.9~2.5
5	肥料	粒状肥料(3mm未満)	0.6~3.2

※注意 散布幅は、粒径、乾燥度により異なります。  
この散布幅は、静止状態での目安です。左右に振ることで散布の幅は広がります。

## ●安全上のご注意

- ① 電池式散粒機（単2形4本使用）ですので、電池をセットするときプラス(+)とマイナス(-)にご注意ください。電池ボックスの指示に従ってお願いします。
- ② 本機は粒状農薬、肥料の専用散粒機です。粉状、ペレット状また湿り気のある物は使用しないでください。
- ⚠注意 ③ 近くに人がいる場合は、飛散した粒状物が目に入る事もありますので十分注意して散布してください。
- ⚠注意 ④ 拡散部の円盤は高速で回っています。指などの挿入や覗き込むことは危険ですので絶対にしないでください。
- ⚠注意 ⑤ 散布時には帽子、マスク、保護メガネ、手袋、長袖、長ズボンを着用してください。
- ⑥ ご使用後はスイッチを「切」の状態にして乾電池を外して保管してください。

## ●散布方法

- ① 散布目盛板の「止」が矢印に合っていることを確認してください。
- ② 散布幅調節スイッチは電源の「入」「切」と散布幅調節が一体のスイッチです。右に廻すと「カチッ」と音がしてモーターが回りだします。粒状物を近くへ飛ばす場合は「低」、遠くへ飛ばす場合は「高」の方へ廻してください。
- ③ 散布する農薬または肥料をタンクに適量（8割程度）入れて蓋を閉じてからスイッチを入れ、モーターが回りだしたら散布目盛板の数字を合わせてください。
- ④ 粒の大きさによって落下しない場合は目盛を一段づつ上げてください。
- ⑤ 広く蒔きたい時には散布口を左右に振り向けると左右に広く散布することができます。

## ●散布を終了する方法

- ① 散布目盛板の「止」を矢印に合わせてからスイッチを「切」の方へ「カチッ」と音がするまで廻してください。
- ② 吸湿性のある粒剤はタンク及び拡散盤にこびり付く事がありますので、乾いた布で拭き取ってください。

## ●故障と対策

状況	対策
スイッチを入れても拡散盤が回らない	① 乾電池が電池ボックス内のプラス(+) マイナス(-)の指示通りに入っているか確認してください。 ② 電池が弱っている場合は新しい電池に交換してください。 ③ 拡散盤に何かが挟まっていないか、スイッチを切り指で軽く廻して確認してください。
拡散盤は回るが散布されない	① 乾電池のプラス(+)とマイナス(-)が逆にセットされていないか確認してください。 ② 散布目盛板が「止」になっていませんか、目安表の数字に合わせてください。 ③ 落下口が目詰まりしていませんか、タンク内の粒剤を一旦出して落下口を確認してください。 ④ 粒の大きさによって落下しない場合は目盛を一段づつ上げてください。 ⑤ 3mm以上の大きな粒剤、または粉剤を使用していませんか、本機では散布出来ません。

※ 上記の項目を確認しても散布されない場合は、お買い求めの販売店または当社までお問い合わせください。



働きやすい楽しさをおとどける

株式会社 丸山製作所

本社/東京都千代田区内神田3-4-15 TEL(03)3252-2281(営・代表)〒101-0047

〈丸山サポートセンター〉フリーダイヤル 0120-898-114